

総務文教常任委員会会議記録

(その他議案審査)

1. 開催日	令和元年6月6日(木)
2. 場所	議員協議会室
3. 出席議員	隅田雅春委員長、栗山泰三副委員長、安井博幸委員、恒田正美委員、田村直也委員、河南克典委員
4. 会議に付した事件	議案第45号 後川新田竈坊・原・後川上・後川中辺地総合整備計画の策定について
5. 議事の経過	<p>隅田委員長 開議宣告</p> <p>■企画総務部</p> <p>日程第1 議案第45号 後川新田竈坊・原・後川上・後川中辺地総合整備計画の策定について</p> <p>【主な説明】 議案書に基づき説明</p> <p>【主な質疑】 河南委員 辺地対策事業債に係る交付税は、一括・分割等、どのような形で入ってくるのか。 企画総務部 年度ごとの元利償還額に対し、8割が交付税算入される。</p> <p>■表決 議案第45号 後川新田竈坊・原・後川上・後川中辺地総合整備計画の策定について — 討論なし、全員賛成で可決 —</p> <p>隅田委員長 この結果を含め、各委員との質疑、答弁の内容について、審査報告を行いたい。報告については、委員長に一任いただきたい。 また、本日の会議の記録については、事務局に調製させ、正副委員</p>

長において内容確認を行いたい。

— 異議なし —

■その他

行政評価について

隅田委員長 本年度も平成30年度決算にかかる行政評価を実施する。

行政評価に係るスケジュールは、本日、常任委員会で行政評価対象事務事業の選定、7月に執行部へ「行政事務事業評価・審査表」の作成・提出依頼、8月に行政評価対象事務事業に対する執行部からの成果説明を受け、10月に各常任委員の個別評価実施、各常任委員会での取りまとめを行い、予算決算委員会で各常任委員会の審査結果を参考配付し、12月の本会議で審査結果を報告というスケジュールとなる。

本日は、総務文教常任委員会として、行政評価対象事務事業を選定いただきたい。なお、対象事業選定に当たっては、昨年と同様、各部から1事業、当委員会では、企画総務部、行政経営部、教育委員会から、1事業ずつの計3事業を基本として評価対象としたいと考える。

— 特に意見なし —

隅田委員長 行政評価対象事業の選定については、正副委員長に一任いただきたい。

— 異議なし —

隅田委員長 正副委員長で協議した結果、今回は、企画総務部部については、空き家活用事業に関すること、教育委員会は、交響ホール市主催事業費及びさぎそうホール管理費としたい。行政経営部については、今回は行政評価に適する事業がないことから、今回はなしとする。

— 異議なし —

隅田委員長 閉会宣告